



県立南部工業高等学校 スクールポリシー

スクールミッション

- 専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、地域に貢献できるよう主体的に進路を選択する生徒の育成
- 自ら考え、判断し、行動できる力を身につけながら、規範意識を高く持ち、自律した社会人となる生徒の育成

グラディエーション・ポリシー

(高校卒業までに育成を目指す資質・能力に関する方針)

1 育成したい生徒像

- (1) 自己と他者の存在を尊重し、お互い支え合いながら目標に向かって切磋琢磨する生徒
(和衷協力)
- (2) 自ら考え、判断し、行動できる力を身に付けながら、規範意識を高く持ち、自律した社会人となる生徒 (自主自律)
- (3) 創意工夫しながら創造の能力を伸ばし、問題解決をはかりながら、社会の発展に寄与できる生徒 (創意工夫)

2 身に付けさせたい力

- (1) 他者と協力する力。他者への理解・思いやり等豊かな人間性 (和衷協力)
- (2) 基本的な生活習慣の確立。責任感。生きて働く知識・技能の習得 (自主自律)
- (3) 主体的に学ぶ力。思考力・判断力・表現力 (創意工夫)

カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成および実施に関する方針)

工業に関する基礎的・基本的な知識・技術を身につけるため、専門科目や実習を中心に教育課程を編成する。また、全教科において、基礎基本を定着させるため「わかりやすい授業・アクティブラーニング」の工夫改善を行うとともに、あいさつや片付けなどの基本的な生活習慣の形成を図る。

1 機械科

ものづくりに関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付けるために、ものづくりに関する様々な事象を学び、実際にもものづくりを通して起こりうる問題点を把握し、それらを解決するための基礎的な知識および技能を身につけさせるための教育課程の編成を行う。

2 電気科

電気に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付けるために、電気に関する様々な事象を学び、そこで得られる各種の諸量を適切に算出、計測する術を学ばせ、電気を安全に取り扱うための教育課程の編成を行う。また、電気主任技術者免状に係る認定基準を満たす教育課程を編成し、電気技術者の養成を図る。

3 建築設備科

建築設備に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付けるために、建築設備に関する様々な事象を学び、建築デザインおよび設備工学における問題を把握し、それらを解決するための基礎的な知識および技能を身につけさせるための教育課程の編成を行う。また、施工管理に関する教育課程を編成し、施工管理者の育成を図る。

アドミッション・ポリシー

(生徒募集に関する方針)

1 チャレンジする生徒

- (1)ものづくり、資格取得、部活動、特別活動に積極的に取り組む生徒
- (2)工業に関する技術や資格を将来の職業に生かして社会貢献したい生徒

2 規範意識・思いやりのある生徒

- (1)学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることができる生徒
- (2)自分の失敗や間違いを受け入れ改善し、成長できる素直な生徒
- (3)友人の良さを認め、応援できる生徒

3 粘り強く安全に実習に取り組む生徒

- (1)安全に関する注意事項をきちんと守り、実習に参加することができる生徒
- (2)仲間と協力しながら、粘り強く実習や課題に取り組むことができる生徒